

中学部だより

令和7年 1 月 No.10

進化する!むすびスタディ



中学部は、小学部から高等部までの 12 年間の教育の間をむすぶ要の学部として、学部間の接続を意識した教育活動を進めています。高等部の作業学習で扱う「木工」「農園芸」「清掃」の共通題材を軸とした「むすびスタディ」においては、生活単元学習や作業学習を中心に、小学部や高等部と一緒に学習を進めたり、地域の方とつながったりすることで見通しをもち、主体的に取り組めるような工夫を行いながら学習を進めています。

1 年生

作業学習で、清掃の学習をしています。2 学期は、自在ほうきの使い方や机の拭き方の手順を知り、実際に廊下や教室の清掃を行いました。3 学期は、依頼を受けた場所の清掃に取り組み、役立ち感や貢献する喜びを味わう経験を積み重ねたいと考えてえています。



2 年生

小学部 6 年生と一緒に、生活単元学習「おいデ! やまぶきレストラン」に取り組みました。2 年生は、野菜クイズ作りや調理活動等の中で後輩をリードしたり、優しく教えたりする様子が沢山見られました。



3 年生

高等部 2 年生と一緒に、作業学習「Oide 農園」に取り組みました。高等部の先輩から、培地の洗いや種まき、水やり等を教えてもらったり、分からないことを自ら質問したりする様子が見られました。また、高等部に憧れや意欲をもち、「早く高等部になりたいです!」と話す生徒もいました。



こまちサロン

「地域と共に歩む学校」の教育理念の基、開校時から地域の方々が学校に集う図書ラウンジを交流の拠点と位置づけ、昼休みを中心に交流やふれあいを継続的に行っています。子どもたちの将来の余暇の充実につながる芸術や文化に親しむ大切な機会となっています。

今年度、中学部では、「スマイルサークル様」「日本舞踊 松本様」「エコーたちばな様」「おはなしたまご様」に来校いただき、こまちサロンを行いました。

